

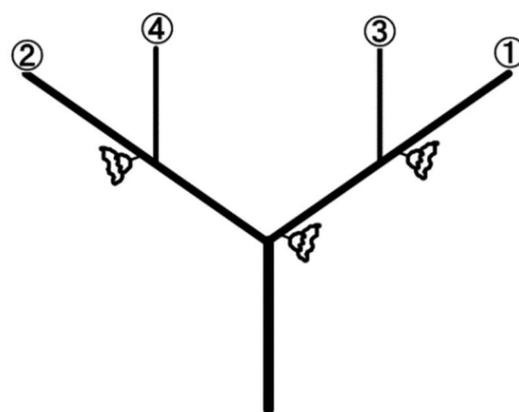
夏秋なす枝仕立てまでの栽培管理

令和4(2022)年6月
芳賀農業振興事務所

1. 枝の仕立て方

(1) 仕立て方法 「V字4本仕立て」

- ①一番花のついている枝を主枝にする。
- ②主枝の1番花のすぐ下の側枝を伸ばして第1側枝にする。
- ③第2側枝は、主枝の2番花のすぐ下の側枝を利用する。
- ④第3側枝は、第1側枝の1番花のすぐ下の側枝を利用する。



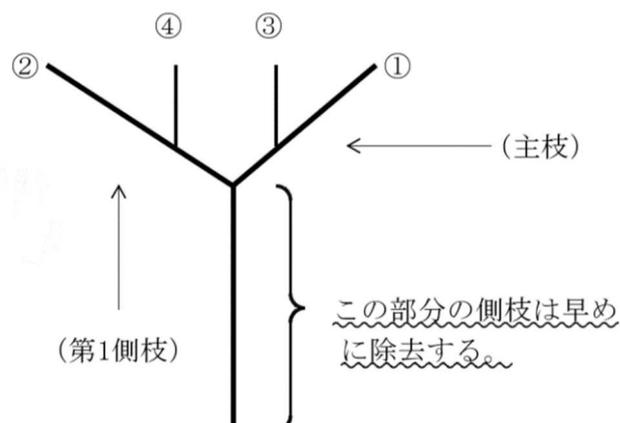
(2) 主枝の強さと誘引方法

なすの生育は垂直なほど旺盛になり、横にするほど弱くなる。

- 主枝の強さは①②③④の順に強くなる。
- 草勢が強く①②③④の枝が立っている場合は、各枝にひも等を利用して誘引する。
- ①の枝が最も強く他の枝の草勢が弱いときは、①の枝をねかせて誘引し他の枝は立てる（そのままにしておく）。
- 各枝の草勢が弱い場合は誘引作業を遅らせ、草勢がついてから誘引を行う。

(3) 第1側枝の下の側枝の除去

- 第1側枝の下の側枝は、早めに除去するが、一度に行うと樹に負担がかかるため、2回ぐらいに分けて行う。
- 草勢が弱い場合は、草勢が回復してから行う。ただし、大きくなり過ぎると、樹に傷をつけるので注意する。



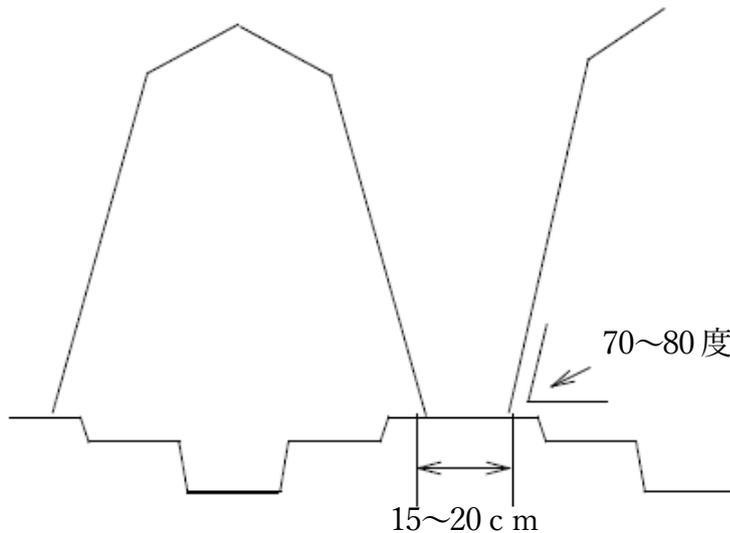
(4) 1番花下の摘葉

○3～4花開花した頃までに除去する。

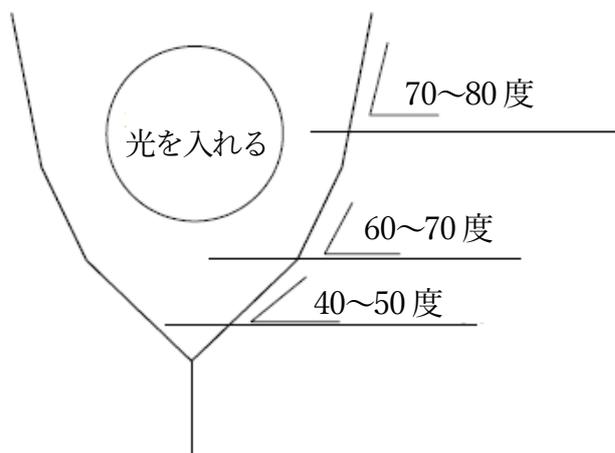
1番花下（第1側枝下）の葉を2～3回ぐらいに分けて行う。



2.V字支柱の立て方（枝仕立ての合間に）



主枝の誘引方法



ふところを広く取り、光が十分ふところに入るようにする。→ **収量アップ**

主枝を誘引（広げる）すると樹勢は一時的に弱くなる。

○支柱は4～5株間隔（3m前後を目安）で設置する。

○ネット、または、マイカー線で誘引する。

①ネット誘引

マイカー線をネットの上部、中部、下部の3段に設置する。

②マイカー線誘引

設置本数 5本

1段目：主枝の高さによって調整する。

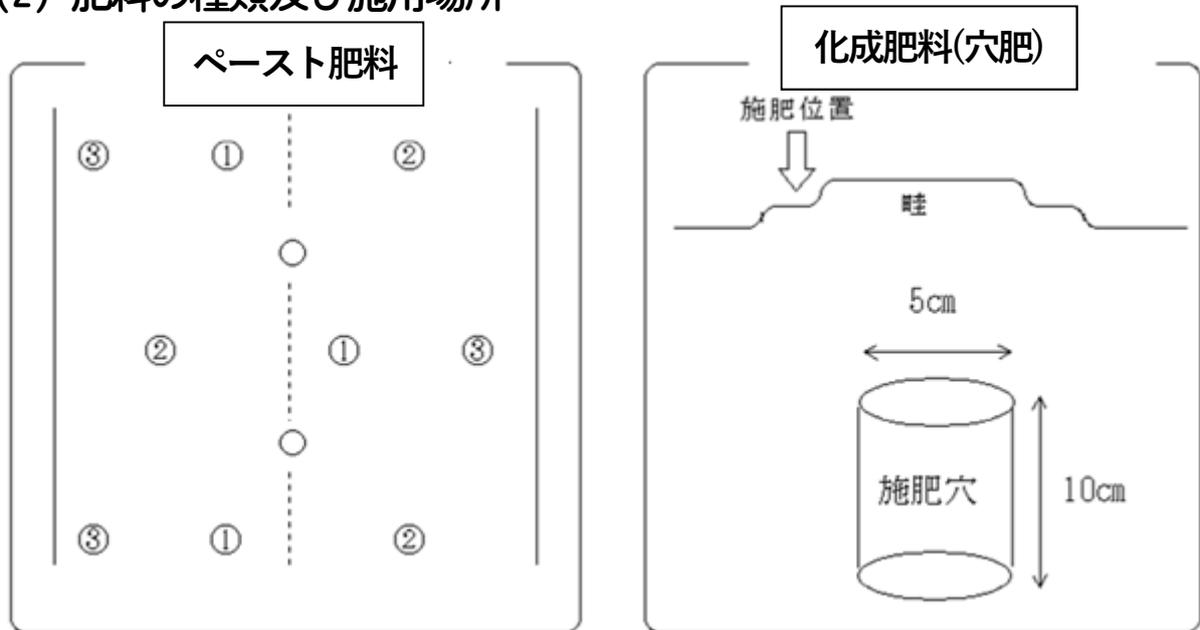
2段目以降：下を広く、上に行くほど狭くする。

2. 追 肥

(1) 施用開始時期の目安

1回目の追肥は、2番果の収穫以降（窒素成分で2～3kg/10a・1か月）

(2) 肥料の種類及び施用場所



注) ○：なす株元、①：1回目、
②：2回目、③：3回目

(3) その他の注意点

- 基肥と同時に、追肥用ロング肥料を施用した場合は、過剰追肥とならないよう注意する。
- 過湿などで根の動きが鈍っている場合は窒素入りの葉面散布を行う。また、強風等により株がもまれた場合は、薬剤散布時に葉面散布剤を混用し草勢の回復を図る。
- 乾燥すると、つやなし果(ボケ果)が発生しやすく、養分吸収も抑えられてしまうので、雨が少ない場合は、積極的にかん水を行う。
- 追肥は、生育状況を見ながら行うが、早めの追肥に心がけ、草勢が低下する前に実施する。